

ほくとわたしたちの防災のまち (その③)

◆雨水を貯めて初期消火などに活用しよう◆

防災まちづくりニュース№12でもご紹介しました、雨水の備蓄タンク「防災用雨水槽」が西穂谷二丁目町会の町会会館横に設置されました。

町会会館の屋根に降った雨水が、フィルターを通してゴミ等が取り除かれ、タンク内にたまる仕組みになっています。タンク内には、約200リットルの水が貯留できるようにしており、火災発生時には、初期消火用水として活用できるようになっています。

また、普段はタンクの下に蛇口がついてあり、植木の水遣りや軒先への打ち水などにも利用できます。



お願い！地域から公募会員を募集しています！

大森中・蒲田・穂谷地区防災まちづくりの会では、第一京浜、産業道路、環状八号線の囲む三角形をなす、防災上危険といわれている地域で、町会・PTA・一般公募の方々と共に、大田区防災生活圏促進事業の一環として活動しています。

会では、『逃げなくてすむまちづくり』の目標として、毎月会員が集まり会議を行い、防災まちづくりに関して勉強し、「防災まちづくりニュース」や「防災まちづくりフェア」などで地域のみなさんにお知らせしています。

私たちと一緒に当会の活動に参加してみませんか？また、防災まちづくりニュースなど広報関係での記事集め、校正に興味がある方も募集しています。

当会の活動や広報活動へのご参加については、お住まいの下記の各町会、または、大田区まちづくり推進部都市開発課(TEL 5744-1338)へご連絡ください。



大森中・蒲田・穂谷地区 防災まちづくりの会 構成団体

左記の団体からの代表と公募住民の56名の会員で活動しています。

川崎自治会	東蒲田二丁目町会
大森山谷自治会	南蒲田一丁目自治会
大森町自治会	南蒲田二丁目町会
本宿町会	南蒲田三丁目町会
大森中八幡自治会	新宿東町会
大森境之内自治会	大森第一小学校PTA
北穂谷一・二丁目町会	北穂谷小学校PTA
西穂谷一丁目町会	穂谷小学校PTA
西穂谷二丁目町会	東蒲田小学校PTA
西穂谷三丁目町会	南蒲田小学校PTA
西穂谷四丁目町会	大森東中学校PTA
大森中央町会	大森中学校PTA
東蒲田一丁目自治会	東蒲田中学校PTA
東蒲田二丁目町会	分府住民

編集後記

近頃、台風・地震・火山噴火と、災害が多発しています。災害を正確に予測することは科学的に発展した現代でも不可能です。一人一人が『心の備え』を認識することが求められています。さんかく隊のメンバーもみなさんに「自らのまちは自らが守る」をお伝えすることの大切さを再認識しております。ぜひ、ご家族で防災まちづくりフェアにご参加ください。(や)



12100 古紙配合率100%再生紙を使用しています。



大森中・蒲田・穂谷地区 防災まちづくりニュース No13

平成16年11月

大森中地区 防災生活圏促進事業

編集：大森中・蒲田・穂谷地区防災まちづくりの会「さんかく隊」

発行：大田区 まちづくり推進部 都市開発課 TEL 5744-1338

街角アンケートを行いました

大森中・蒲田・穂谷地区防災まちづくりの会では、去る5月15日の夕方、梅屋敷東通り商店街、キヤマ通り商店街、西穂谷商店街において、街角アンケートを実施いたしました。約1時間で、各地区とも約50人、合計149名(うち地区内居住者は120名)からご回答をいただきました。その結果は、以下のとおりでした。

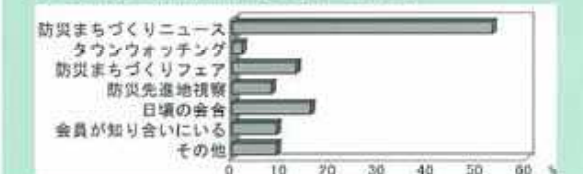
今後も定期的に街角アンケートを実施し、当会の活動が地区住民の皆さんに知っていただけているかを探りながら、防災に関して日頃からさらに考えていただく機会をつくっていきたいと思います。



地区内にお住まいの方で「防災まちづくりの会」を知っている方が、半数を超えていました。今後も多くの方に知ってもらえるよう努力してまいります。



会の活動については、約71%の人が「防災まちづくりニュース」、次いで約21%の人が「日頃の会合」、約17%の人が「防災まちづくりフェア」から情報を得ていることがわかりました。今後もニュースを充実するなど、防災まちづくりに関する情報を伝えてまいります。



アンケートの際には「地震とか防災に日頃から気にかけています。」「町に消火器を増やしてほしい。」「お年寄りのみが住んでいる世帯に対する対策が必要だね。」などいろいろなご意見もいただきました。また、「隣近所で声を掛け合うことが大切。少しずつがんばってください。」とお声もいただきました。ご協力、ありがとうございました。

ごあいさつ

大森中・蒲田・穂谷地区 防災まちづくりの会 副会長 田中 實

先日の新潟県中越地震により多くの方が避難生活をされています。被災された皆様方に心よりお見舞い申し上げます。この地震でもわかるように、防災まちづくりは非常に重要であり、建物の倒壊や火災がないか、狭い道をどう避難するかは大きな課題です。東京も大地震の危険性が言われていますが、私たちが住む地域でも災害時の被害を減らすために、まちづくりを進める大切さを改めて感じました。今後とも当会の活動にご協力をお願い申し上げます。

防災まちづくりフェアを開催します

今年もまた当会主催による「大森中・蒲田・荏谷地区防災まちづくりフェア」を開催します。前回（東蒲小学校で開催）は雨天にも関わらず、200名以上の方が参加されました。今年は、体育館での映像を使った講演などに加え、校庭での体験イベントを実施する予定です。今回も引き続き、皆様のご来場をお待ちしております。

さらに、地元の専門家の協力も得て、防災を考慮した建物の建替え等についての無料相談窓口を開設いたしますので、建替えや増改築を考えている方も、ぜひ相談にお越しください。

第5回 大森中・蒲田・荏谷地区

防災まちづくりフェア

11月27日（土）

12:30 開場 13:00 開始

（15:30 終了予定）

会場 荏谷小学校

※雨天の場合は内容を一部変更します。

参加
無料



簡単クッキング・備蓄食品を

おいしく食べてみませんか

家庭科室にて

期限切れ間近の備蓄食品のおいしい食べ方を紹介します（調理・試食体験）。

児童防災まちづくりポスター展

体育館にて

「防災まちづくり」をテーマに、児童の皆さんにポスターを描いていただきました。

建替え無料相談会

体育館にて

設計、助成制度など建替えについて、無料で専門家に相談できます。

報告：伝えよう！防災まちづくり

体育館にて

会のこれまでの取り組みや成果を報告し、防災まちづくりの大切さを伝えます。

講演：私のまちはどうなるの？

災害シミュレーション

（宇治田和氏（ランドフレイン株式会社））

体育館にて

大地震の様子をコンピュータ映像で見ることで、安全なまちづくりを考えます。

大災害にそなえて！

自分の身を守ろう！

校庭にて

大災害時の一連の活動を体験します。

《メニュー》

★起震車で地震体験

★煙ハウスで避難体験

★火事だ！119番通報・消火体験

★私たちのまちにある防災器材展示



このほか、いろいろあります。
参加賞、景品もあるよ!!

公園づくりの意見交換を進めています

北荏谷小学校の南東にある北荏谷一丁目第二公園が拡張整備されることになりました。区では「公園づくり懇談会」を開催し、周辺にお住まいの方々や当会の会員などで、災害時にも有効に活用できる公園とするための意見交換を進めています。

第1回目は10月29日に北荏谷小学校にて開催され、公園を日常時や災害時に利用するにあたって、どのような使い方をしたいかについて意見を出し合う形で整備の方向性を話し合いました。次回は12月2日に予定されています。ご関心のある方は、大田区まちづくり推進部都市開発課（TEL 5744-1338）までご連絡ください。



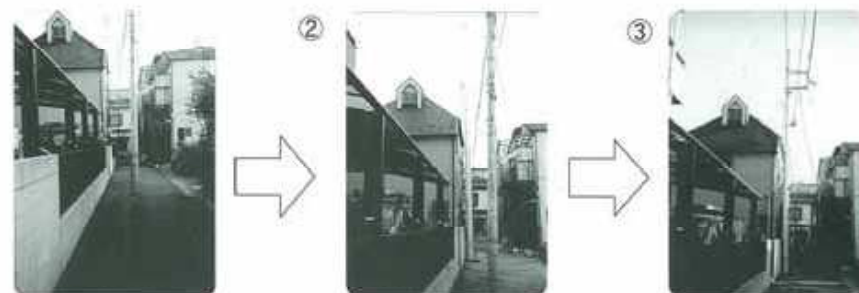
防災上支障となる電柱を移設しました

これまで当会では、自分たちのまちを歩き、防災の視点で危険なところがないかなどを見てまわりました。道路が狭く建物が密集して建っているところ、一時集合場所には防火水槽が整備されているが周辺に自転車が無断駐輪されているところ、日頃から災害時の協力体制について自治会や地元企業などで話し合われているところがあることなどを発見しました。

その中で、建物の建替えにあわせて道路が拡張されているにも関わらず、電柱が以前の位置のままで道路が有効に使えず、緊急車両等の通行にも支障が生じる電柱を発見しました。

なんとか改善しようと区や東京電力さんへ問い合わせた結果、防災面及び交通安全面において問題があり、周辺関係権利者も移設に合意することなどを条件に移設することが可能であるということがわかりました。関係部局・機関や権利者らと何度も協議を重ね、電柱を移設することに対して協力を得ることができました。まず新しい電柱を建て、その後古い電柱を撤去することで無事、電柱の移設が完了しました。

みなさんのご近所にもこのように災害時の支障がありうるところがありませんか。ご家族だけでなくご近所でも一緒に、災害時にも逃げないですむまちについて話し合ってはどうか。最後に今回の電柱移設にあたり、関係各位の皆様のご協力、ご尽力に感謝いたします。



写真①：電柱移設前の様子。道路の真ん中に電柱が立っていました。

写真②：新しい電柱が設置された様子。わずかな間でしたが、新旧2本の電柱が立っていました。

写真③：現在の様子。古い電柱が撤去される形で、道路が有効に利用できるようになりました。